

セキュリテ被災地応援ファンド 募集中



セキュリテ被災地応援ファンドの特徴

- ① 応援したい企業を、自分で直接選ぶ ② 半分寄付、半分投資 ③ 長期的に復興に関わり、見届ける

1口 ¥10,500				
¥5,000	+	¥500	+	¥5,000
出資金		手数料		応援金

丸光食品ファンド

募集口数 8,000口



宮城県気仙沼市。市内唯一の製麺会社として、味にかけては自信の麺を作ってきました。そば・うどん・焼そばは地元の人が慣れ親しんだ味で、海鮮ふかひれ生ラーメンは、全国的にも人気の商品。工場は全壊しましたが、新たな工場で再建を目指します。

【特典】丸光食品の「気仙沼麺セット」を進呈(3口以上)など

八木澤商店しょうゆ醸造ファンド

募集口数 10,000口



岩手県陸前高田市。文化4年創業、200年以上の歴史を持つ醤油醸造蔵です。伝統の製法で長く発酵・熟成されたこだわりの醤油をつくってきました。つゆ・たれ工場に続き、醤油工場の再建で復興を加速させます。

【特典】本醸造醤油「いわて丸むらさき」(500ml)進呈など

菱屋酒造ファンド

募集口数 4,000口



岩手県宮古市。創業160年の宮古市で唯一の酒蔵。蔵1階部分が崩壊、貯蔵タンクや瓶詰め商品が全て流出。「田酒」で知られる青森県西田酒造で杜氏を務めた純米酒造りの名人勝村氏が醸す名酒「千両男山」をもう一度全国に届けます。

【特典】生酒あるいは純米酒720ml(3口につき)進呈など

南三陸伊藤サケファンド

募集口数 3,000口



宮城県南三陸町。豊かな水産物に恵まれた環境の中で水産加工業を営んでおります。震災で会社(工場、製氷施設、冷凍施設、排水設備、店舗)すべて流失しました。南三陸町で、もう一度みんなが笑顔で暮らせるように前に進んでいきます。

【特典】鮭と生筋子の親子セットまたはマダラと白子セット(3口以上)進呈

北海道網元浜中丸サケファンド

募集口数 6,105口



北海道霧多布。明治の末期より、鮭鱒を中心に漁業を営む「工藤漁業株式会社」の加工・販売会社として1992年に設立。北海道の漁師が北海道の海で命をかけて漁獲した水産物を自ら厳選し皆様にお届け致します。

【特典】時不知鮭の網元浜中丸特製セット(5口以上)や割引など

さんいちファーム野菜ファンド

募集口数 4,000口



宮城県宮城野区。それぞれ農業を行っていた農家が復興を目指して起業。震災で農地に多大なダメージがあったため、今後は水耕栽培でトマトやサンチュなどを生産し、外食チェーン店などへの販売を行っていきます。

【特典】健康野菜セットや卸先の外食チェーン店のクーポン券

元本毀損などのリスク、契約期間中に転売できないなどの留意点、取扱手数料などがありますので、匿名組合説明書・契約書を熟読の上、お申込ください。本ファンドの取扱・運営は、ミュージックセキュリティーズ株式会社(MS社、第二種金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第1791号)に委託しているため、申込手続きはMS社にて行われます。

▶ いわ井 器・和雑貨・地酒ファンド 募集口数 1,200 口



岩手県陸前高田市。文化年間に飾り職として創業。明治に酒造業、戦時中には酒販業に。現在は器・和雑貨・地酒「酔仙」が取扱品目の柱に。ここ数年は地元をはじめ全国の作家さんの作品も大きなウェイトを占めてきました。

【特典】 手ぬぐいと催事の商品券付案内状とオリジナル広告

▶ 大木代吉本店自然郷再生ファンド 募集口数 6,000 口



福島県矢吹町。慶応元年 初代大木代吉が酒造業を創業。全国新酒鑑評会金賞を幾度も受賞している銘醸蔵です。代表銘柄『自然郷』は、造りだけでなく酒米も昔ながらのものにこだわりたいという想いから生まれました。

【特典】 「自然郷 明日の架け橋(飯)」720ml (3口につき) など

▶ KFアテイン雪滑り塗料ファンド 募集口数 2,000 口



宮城県仙台市。2005年設立。塗料の製造・販売を行うベンチャー企業。屋根の雪を滑り落とし、雪下ろし作業が不要になる屋根用の塗料や、フジツボなどの海洋生物が、船底に付着しない船舶用の塗料などを開発・製造しています。

【特典】 出資者全員にスキー・スノーボード用「かんたんワックス」1つ進呈

▶ マルトヨ食品さんまファンド 募集口数 2,000 口



宮城県気仙沼市。昭和 27 年創業。気仙沼の魚を使い、さんまやさばなどのみりん干し製品や一夜干し製品を作っています。津波の被害総額は 2 億円以上。ファンドで乾燥機械や燻製機械などを購入し、復興へ挑みます。

【特典】 2口以上でさんまのみりんぼし、5口以上でさらに「さんまセット」進呈

▶ とらやのたらこ・明太子ファンド 募集口数 2,400 口



宮城県石巻市。営業者のとらや(東北とらやフーズ)の代表者・及川善哉氏は、たらこの製造・販売に 30 年携わるベテラン。10 年程前から開発してきた新商品を武器に、震災後、新会社とらやを設立、新店舗が地域の「礎」になることを願い、再建を目指しています。

【特典】 「黒糖辛子明太子」と「塩にんにくたらこ」進呈 (3口以上)

▶ 三陸オーシャンほやファンド 募集口数 1,000 口



宮城県仙台市。地元で「ほやおやじ」として親しまれる木村達男氏が 2005 年に会社設立。三陸のほやにこだわり商品開発をし、サービスエリアや仙台を中心とする飲食店に販路を拡大し始めた矢先に被災。三陸のほやが復活するまで、現在は北海道の赤ほやで販路拡大中。

【特典】 口数により赤ほや塩辛、三升漬、殻付きほやなどを進呈

▶ ドラゴンフラワーズ花の苗ファンド 募集口数 500 口



宮城県岩沼市。花卉生産農家です。「Growin' Plants with Love!」を信念に、季節に応じた花苗を年間約80品種栽培。植物の特製にあった用土を手作業で調合し花もちが良いのが特徴です。復興2年目はハウスを増やし、生産量増加を目指します。

【特典】 出資者全員に、季節の寄せ植えを1つ進呈

▶ 歌津小太郎こぶ巻ファンド 募集口数 4,240 口



宮城県南三陸町。歌津の漁師千葉小太郎が50 年前に創業。以来、いかに地元の磯の宝を地元の人が食べている状態で都会の皆さまに届けるかを追求してきました。震災後1年は地域のために尽くし、今は自社工場再建に向け動いています。

【特典】 自慢の「さんまこぶ巻」やこぶ巻詰め合わせを進呈

▶ 世嬉の一酒造 蔵とビールファンド 募集口数 2,120 口



岩手県一関市。「世の人々が嬉しくなる一番の酒を目指しなさい」が社名の由来。南部杜氏が醸す清酒に加え、日本酒造りで培った技術を活かした地ビール造りにも注力。震災では国の登録指定文化財の蔵7つが被災。ファンド資金で事業を継続しながら蔵の修復を進めます。

【特典】 特製の「ビールと酒粕漬けセット」(3口以上で1セット)

▶ 藤田商店わかめウニファンド 募集口数 1,500 口



宮城県気仙沼市。陸前階上で、鮮度抜群の活きた魚介類や自分で養殖をしているわかめを販売してきました。震災1年目は地域の共同作業でわかめ作業を復活させ、2年目となる今年、いよいよ藤田商店としての復活を目指します。

【特典】 生わかめと生めかぶや殻付剥きウニなどを進呈

▶ 鶴の助4人の漁師ファンド 募集口数 4,000 口



宮城県石巻市。十三浜の漁師 4 人が、震災後に会社を立ち上げました。4 人のこだわりを結集し、1 人 × 4 が、6 にも 8 にもなる漁業を目指します。年間を通して、わかめ、昆布、ホタテ、秋鮭など季節の海の幸を最高の品質でお届けします。

【特典】 わかめ、昆布、茎わかめなどの海藻を進呈

ファンドの詳細・お申込は
<http://oen.securite.jp/>から

被災地応援ファンド

検索

引き続き、さまざまな地域の事業者様の支援を行ってまいります。